

地域イノベーション・エコシステム形成プログラム(文部科学省補助金事業)

「革新的コア医療技術に基づく潜在的アンメット・メディカル・ニーズ市場の開拓および創造」
最終評価で最高の「S」評価、革新的医療技術の創出で地域に貢献

事業化プロジェクト

細胞製剤をgoalとした医療産業実現のためのプロセス構築
およびサプライチェーンの事業化

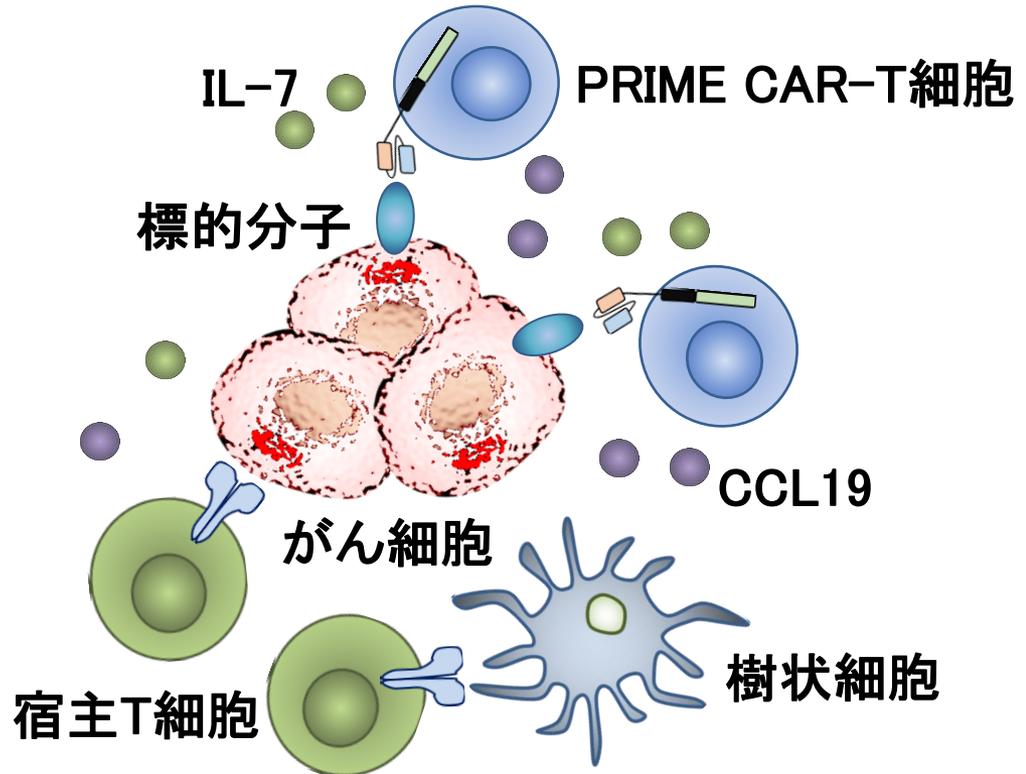
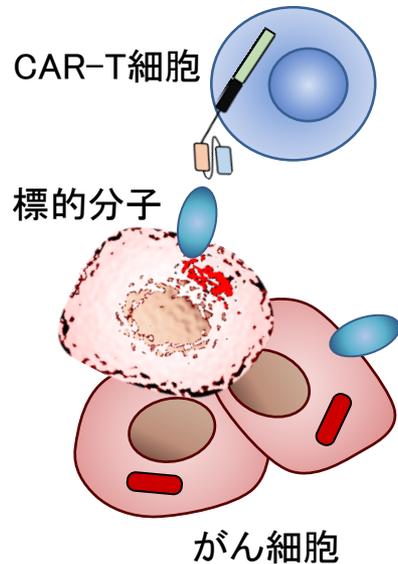
(大学院医学系研究科免疫学講座 玉田耕治 教授)

- 山口大学と山口県は、平成29(2017)年に、文部科学省「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」事業に「革新的コア医療技術に基づく潜在的アンメット・メディカル・ニーズ市場の開拓および創造」を共同提案し、山口大学大学院医学系研究科玉田耕治教授を中心として事業化プロジェクト「細胞製剤をgoalとした医療産業実現のためのプロセス構築およびサプライチェーンの事業化」に取り組んできた。
- 5年間の事業期間終了に際し実施された最終評価において、最高の「S」評価を受けた。最終評価では玉田教授が開発した「PRIME CAR-T細胞」の技術力の高さ、「PRIME CAR-T細胞」を用いた臨床試験が複数件数開始していること、再生医療・細胞療法を担う人材育成にも力を入れていることなどが高く評価された。
- 今後、この革新的医療技術の実用化を進めることで医療を通じて世界に貢献するとともに、山口県や宇部市などの自治体や企業との連携により、山口地域に新たな医療産業クラスターが形成されることが期待される。

PRIME CAR-T細胞ががん細胞へアクセスし、 体内の免疫細胞とともに、がんを総攻撃する

PRIME CAR-T細胞療法

通常のCAR-T細胞療法

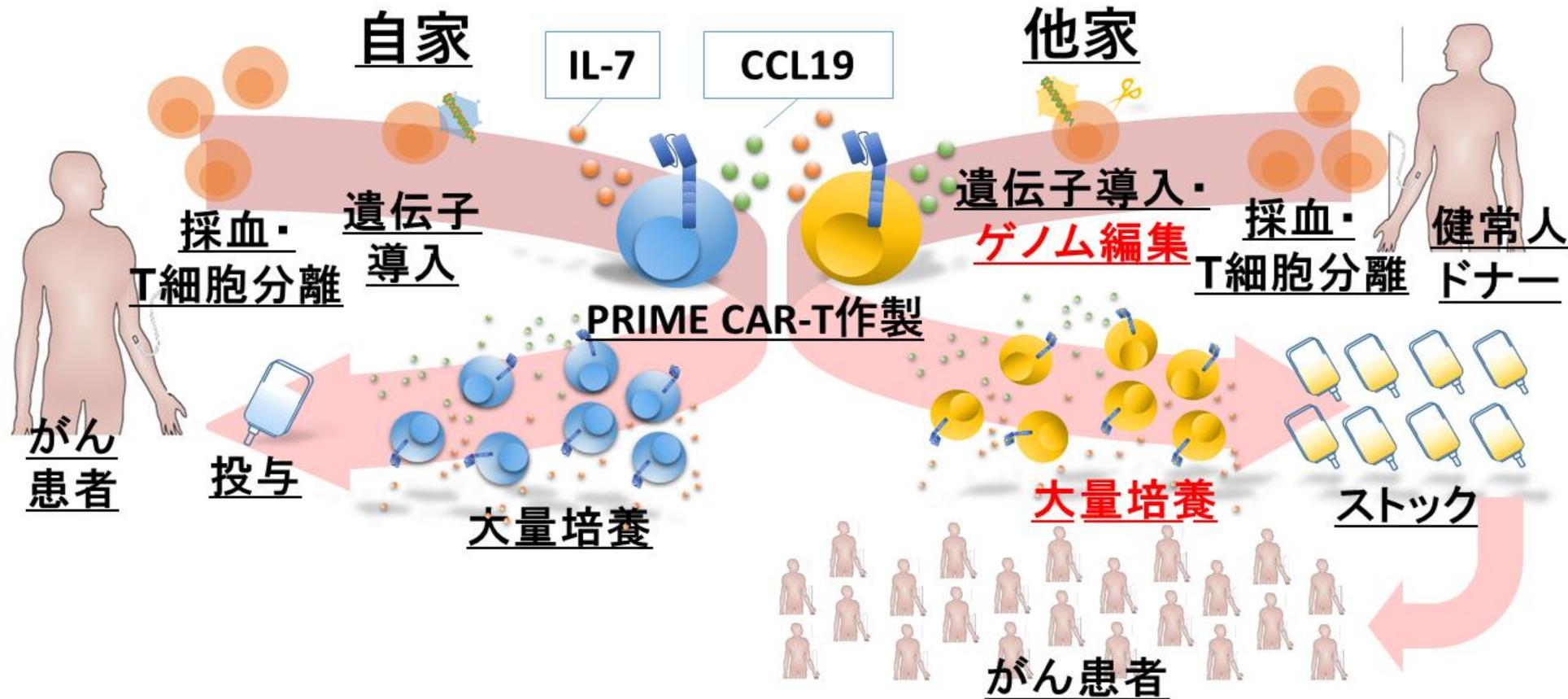


- ✓ 宿主免疫の誘導
- ✓ 免疫記憶の樹立

3件のPRIME CAR-T細胞による臨床試験が開始している

(2022年2月時点)

PRIME CAR-T細胞療法を確立し、 より多くの患者さんを救う未来を創る



健常人ドナー由来のT細胞からのPRIME CAR-T細胞製造法や大量培養法の確立により、
高品質・低価格なPRIME CAR-T細胞療法を迅速・確実に患者さんへ施す